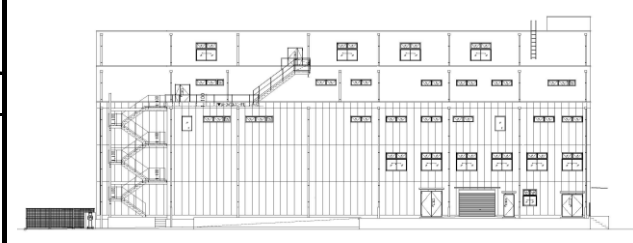
CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要

建物名称	（仮称）株式会社宮内 岡田工場新築工事	階数	地上5F
建設地	厚木市岡田三丁目1039番他4筆	構造	S造
用途地域	準工業地域・防火指定なし	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年（想定値）
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年4月　竣工	評価の実施日	2026年6月4日
敷地面積	1,933 ㎡	作成者	立川ハウス工業株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,034 ㎡	確認日	2026年6月4日
延床面積	3,757 ㎡	確認者	立川ハウス工業株式会社一級建築士事務所

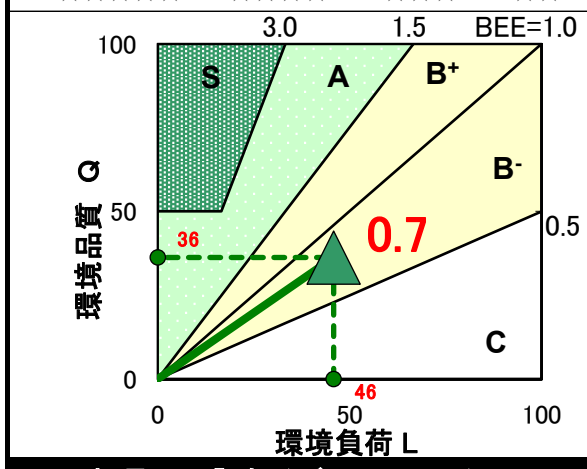
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

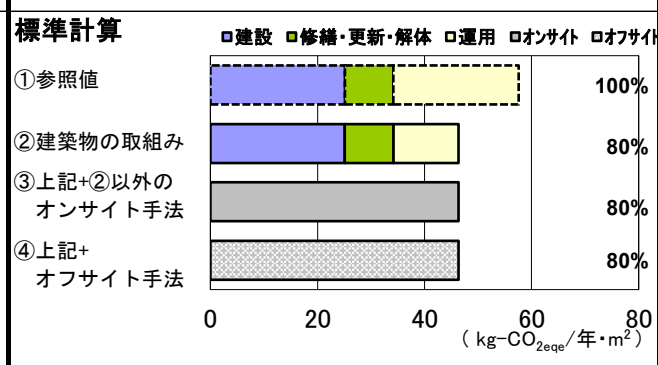
BEE =0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



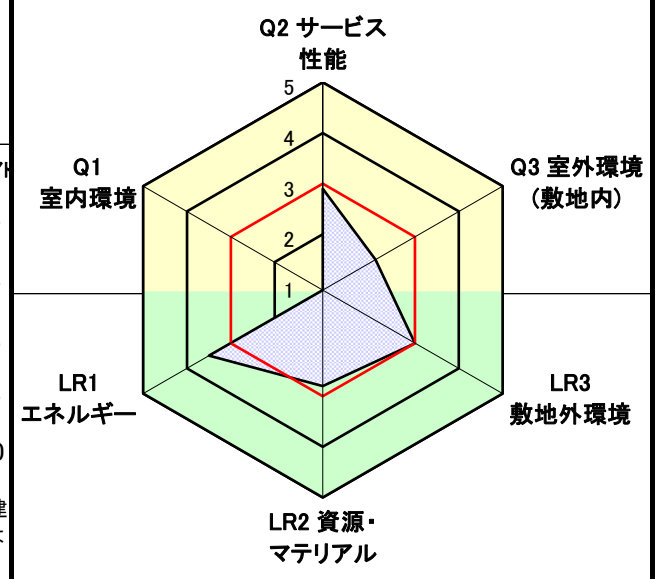
2-2 ホールライフカーボン（温暖化影響チャート）

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



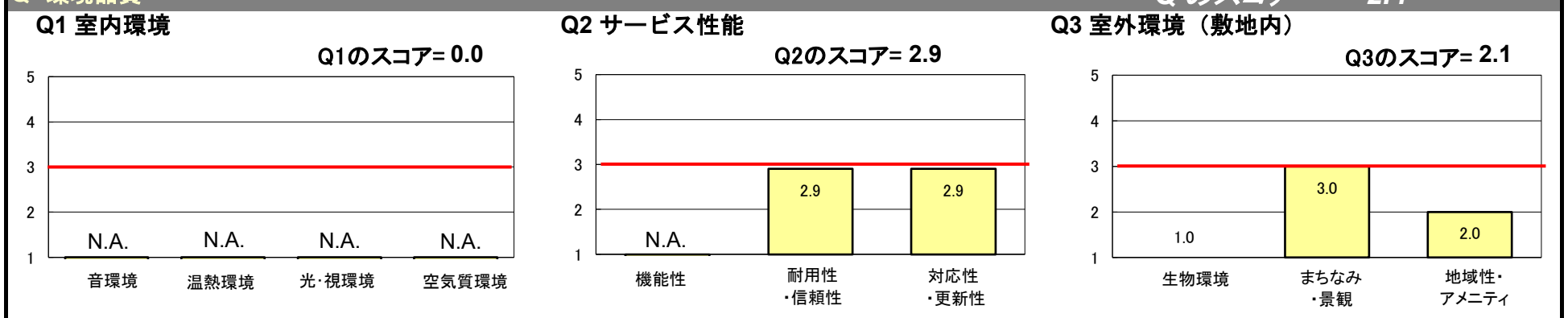
このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価（レーダーチャート）

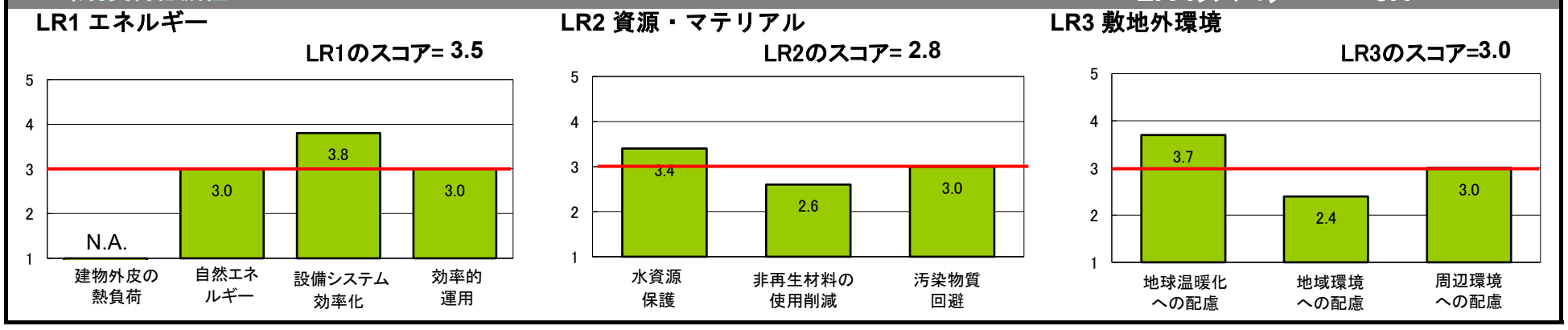


2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　Q のスコア= 2.4



LR 環境負荷低減性　LR のスコア= 3.1



3 設計上の配慮事項

総合		その他
厚木インター近くの準工業地域に倉庫を兼ねた工場を計画した		ー
Q1 室内環境	**Q2 サービス性能**	**Q3 室外環境（敷地内）**
ー	更新必要間隔の長い内装仕上げ材を採用した	ー
LR1 エネルギー	**LR2 資源・マテリアル**	**LR3 敷地外環境**
BEIm=0.52	節水型便器の採用	ホールライフカーボン排出率80%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン（WLC）」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される